

天満屋倉敷店 2016年10月の画廊予定

◎4階美術画廊

会 期	内 容
9/30(金)～10/6(木)	<p>備前 咲楽三人展 —泉裕理・土器ことよ・山村富貴子—</p> <p>2008年に結成された備前焼女流陶芸家グループ「咲楽」のメンバーの中から泉裕理先生、土器ことよ先生、山村富貴子先生の3人による展覧会です。花や料理を引き立てる素朴な備前焼を、日常使いから特別な日まで暮らしに彩りを添える使い方を女性ならではの発想を生かした作品で提案します。約120点を出品いたします。</p>
10/7(金)～10/13(木)	<p>児島慎太郎絵画展 —Rhythm of RYUKYU—</p> <p>総社市在住の洋画家で、児島虎次郎のひ孫にあたる児島慎太郎先生の新作展です。倉敷芸術科学大学在籍中は福本章先生・田村鎮男先生に師事し、卒業後はヨーロッパに留学されました。研ぎ澄まされた感性で描かれる明るく澄んだ画風で県展賞受賞や昭和会展、白日展での入賞など頭角を現している注目作家です。今展では、昨年一年間滞在制作した沖縄の風景画を中心に静物画など約40点を出品いたします。</p>
10/14(金)～10/20(木)	<p>—陶・漆・七宝展— 自遊工房</p> <p>県内外で活躍されている県内在住の四人の作家によるグループ展です。松嶋弘先生(備前焼)、伊勢崎創先生(備前焼)、塩津容子先生(漆芸)、岩本文子先生(七宝)はいずれも日本工芸会正会員。各作家ともそれぞれの分野で伝統を踏まえつつも独自の作風で高い評価を得ている俊英作家です。各作家30～50点を出品いたします。</p>
10/21(金)～10/27(木)	<p>夢の世界をのぞいてごらん ノブ・サチ油絵展</p> <p>美しく平和な地球を未来の子供たちに手渡せたら…という願いを込めて夢の世界を描いているノブ・サチ先生の個展を開催します。生き生きとした緑、広い紺碧の海、無限に広がる銀河、無邪気に遊ぶ子供たちや動物たちなど、見ている人を温かい気持ちにさせてくれる油絵約30点を出品いたします。2012年には瀬戸内市立美術館で展覧会を開催され、生命保険会社や製薬会社などのカレンダーや銀行の通帳の表紙に採用されており、岡山・倉敷でも多くのファンがいらっやいます。</p>
10/28(金)～11/3(木・祝)	<p>婦倉三十年記念 岡島光則陶芸展</p> <p>倉敷市在住の陶芸家・岡島光則先生の新作展です。穴窯とガス窯を使い分け、焼き締め陶から釉薬を用いたポップな色調の作品までこなし、前衛的要素を含んだ造形には定評があります。置いているだけでもオブジェになるような造形的な花器や普段使いの茶碗やカップ、皿に小鉢などの食器も含め、約70点を出品いたします。</p>

営業時間 午前10時～午後7時30分

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。

※出品内容に変更がある場合があります。

お問合せ
 天満屋倉敷店 販売計画
 TEL 086-426-2205
 FAX 086-426-1136